

港区港南地域連合会理事会(第93回) 議事録

日 時 : 平成28年2月9日(火) 午後7時 ~ 午後8時20分

場 所 : 港南区民協働スペース2階 多目的室

出席者 : 計 22団体 (38名)

品川駅港南口町会(谷田)、港南町会(大島、野口)、光シャンプル品川管理組合(井口)
港南三丁目アパート自治会(福島)、シティハイツ港南自治会(飯塚)
港南三丁目第2公団自治会(南)、フェイバリッチタワー品川自治会(本多)
パークタワー品川ベイワード管理組合(長谷川)
都営港南四丁目自治会(塚田、望月)、シティタワー品川管理組合(上原、山口)
港南四丁目第2アパート自治会(松丸、佐々木、細谷、池田)
ワールドシティタワーズ自治会(吉武、長野、中嶋、片岡、井上)
TOKYO SEA SOUTH ブランファーレ管理組合(金子)
グランシティ天王洲アイル管理組合(佐藤)
芝浦港南地区総合支所(高嶋管理課長、山本協働推進課長、若井区民課長、
村上まちづくり担当課長、中澤協働推進係長)
港南中学校(渡辺校長、相田副校長)、港南小学校(近藤副校長、高家PTA会長)
港南中高生プラザ(高橋副館長)、たかはま保育園(三野園長)
港南いきいきプラザ(江原)、高輪消防署港南出張所(出張所長)
アカネ・ハリマグループ(三浦)

要 点 :

- 2月の「こうなんふれあいクリーン作戦」は、2月20日(土)午前10時から実施する。
- 羽田空港の航路変更に対しては、[南風案1](#)とするよう働きかけることとし、具体的な対応は、役員に一任する。
- 4月24日(日)に開催される“みなと港南ファミリー・ロードレース”に港南地域連合会として協力する。

【港区等からの連絡・確認事項】

- 2月13日(土)午後2時から、品川シーズンテラスで『被災経験者または被災地支援経験者に学ぶ』と題した“地域防災学習交流会”を開催する。
- 2月中旬から下旬に、高浜運河リバーージュ品川近辺に、オオシマザクラを3本植える。
- 3月1日(火)午前10時から午後2時まで、こうなん星の公園で、火災予防フェアを開催する。
- 3月10日(木)に、みなとタバコルールー斉キャンペーンを実施する。
- 3月19日(土) 午前9時から午後6時まで、みなとパーク芝浦で、ベイエリアの1年を振り返る展示を行う。また、当日午後1時30分から、芝浦港南地区の町会、自治会の連絡会を開催する。
- 4月から、みなとパーク芝浦内にしばうら保育園分園が開園する。

【議事の概要】

一 芝浦中央公園近況報告（報告者：三浦）

- 1 芝浦中央公園のバラ園が、1月22日よりリニューアルした。
- 2 2月20日(土)午後1時から2時まで、ドッグランで、参加者と犬がペアを組んで障害物にチャレンジする“アジリティ教室”を開催する。
- 2 3月6日(日)午後1時から2時まで、桜の盆栽づくりの“ガーデニング教室”を開催する。
- 2 3月13日(日)午前10時から11時まで、港南緑水公園で“ガーデニング教室”を開催する。

一 火災予防フェアの開催について（報告者：出張所長）

- 1 3月1日(火)午前10時から午後2時まで、こうなん星の公園で、火災予防フェアを開催する。一日消防署長に「おかもとまり」さんを迎えての消防演習や起震車体験、防火衣装着体験等を行う。

一 芝浦港南地区総合支所等からの報告事項等

1 しばうら保育園分園の開園について(説明者：高嶋管理課長)

平成27年10月に開園したしばうら保育園と一体的に運営する分園を、みなとパーク芝浦内に4月開設する。定員は36名。320㎡程度なので、独立の園としては認められないので分園の扱いとした。

2 個人番号(マイナンバー)利用事務の手続きについて（報告者：若井区民課長）

平成28年1月から、個人番号利用事務の手続きには、個人番号カードを持っていない場合、個人番号ができるもの(個人カードか個人番号が記載された住民票の写し)と②本人の確認書類(運転免許証、パスポート etc.)が必要になった。

3 サクラの新植について（報告者：村上まちづくり担当課長）

高浜運河沿いにサクラを植樹することを、かねてから要望されていたが、運河護岸を管理する東京都港湾局が、ようやく試験的な植樹を認めてくれることになった。高浜運河のリバージュ品川近辺に、2月中旬から下旬に、オオシマザクラを3本植え付け、4月には開花を楽しめることになる。3～4年様子を見て、問題がなければ、将来増やしていくことになる。

4 ベイエリアの1年を振り返る展示・音楽演奏の実施（報告者：山本協働推進課長）

3月19日(土)午前9時から午後6時まで、みなとパーク芝浦で、ベイエリアの1年を振り返る展示をはじめ、運河クルーズなどを実施する。

また、当日午後1時30分から、芝浦港南地区の町会、自治会の連絡会を開催するので、後日案内状を送付する。

5 「ベイエリア講座」の開催について（報告者：山本協働推進課長）

3月19日(土)午前10時から午後0時まで、みなとパーク芝浦で、芝浦港南地区管内の新規住民を対処に「ベイエリア講座」を開催する。

6 区民交通傷害保険の受付について（説明者：山本協働推進課長）

港区民を対象に、2月1日から3月31日まで、港区民交通傷害保険の申し込みを受付けている。この保険は、少額の保険料で加入でき、交通事故でけがをしたときに、保険金が支払われるもので、自転車を運転中に相手にけがをさせた場合等を対象とした「自転車賠償責任プラン」もあわせて募集している。

7 みなとタバコルールー斉キャンペーンの実施（説明者：山本協働推進課長）

3月10日(木)に、港区民を対象に、みなとタバコルールー斉キャンペーンを実施する。芝浦港南地区は、田町駅芝浦口周辺(午後3時15分～午後4時)

8 平成28年2月 芝浦港南地区の人口・世帯数（報告者：山本協働推進課長）

港南地区の人口は20,715人、世帯数は9,289世帯。うち、0歳から14歳までの年少人口は、3,601人、65歳以上の老年人口は、3,000人。

一 羽田空港の航路変更計画に対する対応について

(報告者：南事務局長、吉武会計監事)

羽田空港の航路変更に関するオープンハウス型の説明会が、1月24日(日)～26日(火)、ワークショップ型の説明会が2月8日に開催された。

大型建築物の説明会のように、地域住民を一堂に集めての説明会を要望していたが、国土交通省は聞く耳をもたず、既定の方法で説明会なるものを進めている。昨日の説明会も、開催方法に納得がいけないためか、8名の出席にとどまったと聞いている。航路の変更については、法制度上、住民の意見聴取が義務付けられていないようで、既定のやり方を変える考えは全くないようだ。

8月までには、基本方針を決定すると言っているのだから、早急に行動を起こさなければならないので、議員さん達にもアドバイスをお願いしている。このアドバイスなどを参考に、港南地域あげて、航路変更への対応をしていく必要があるのだから、これからの対応を役員に一任して頂きたい。⇒ 了承

○ これからの対応とはどういうことか。説明会の方式を改めろということか。

⇒ 8月まで時間がないので、説明会の方式について物申すことは考えていない。皆の意見として、**南風案の1**ならば、やむをえないとのことなので、この意見をどのように伝え、働きかけていくかということだ。

○ 署名活動をしたらどうか

⇒ 有効な方法とは思いますが、時間がかかるというネックがある。港南地域の町会、自治会、マンション管理組合をはじめ、様々な団体単位の署名を集めて働きかける方法も考えられる。

【2月8日のワークショップの概要】（報告者：吉武会計監査）

○ 当初、8名が出席していたが、ワークショップ方式という開催方式がおかしいということで、1名が途中で退席した。

○ 南風案1が、これまで説明されてこなかった理由はどうか、増便数が90便必要なら、少し時間帯をならせば南風案1でも確保できるのではないかと質したところ、『90便増便することが目的ではない。南風案1だと84便の増便しかできないが、南風案2ならば、更に拡張の可能性があるのだから、南風案2を提案している』との説明があり、将来的には、90便以上を考えていることが明白になった。

- これに対し、将来90便以上に拡大する可能性があるということを、何故、最初から説明しなかったのかと詰問した。
- 62デシベル以上は、国費で騒音対策を講じることになっているが、対象となるのは大森エリアだけということであった。無風状態の地上の騒音レベルを基準にしているようだが、300mもある高層マンションの屋上で騒音値を測定して対応するよう申し入れた。
- これまで飛行経路がよくわからなかったが、少なくとも“アトレ”から“Vタワー”上空を飛行することが明白になった。このことから、屋上での騒音値の測定は不可欠だ。
- 本件の対応は、星室長が、官房長直結で行なっているようだ。
 - ⇒ 石井国土交通大臣は、テレビで『よく住民の意見を聞いた上で決定するよう指示している』と話されているが、これまでの対応は、大臣の発言とは程遠い。
 - ⇒ これまでのような説明会は、言葉は悪いが、実績のアリバイづくりとして使われるにすぎないのではないか。
 - ⇒ 航路がクロスすると事故につながるので、南風案2としたとの説明を聞いた。

一 みなと港南ファミリー・ロードレース大会への協力について

(報告者：南事務局長)

港南振興会の古屋事務局長が、直接、協力依頼に赴きたいとのことであったが、他の会議と重なっているため、代わりに趣旨を説明する。

港南地域の企業で組織する港南振興会は、昨年、創立50周年を迎え、それを記念して、4月24日(日)に“みなと港南ファミリー・ロードレース”を開催することになった。コースは、東京海洋大学をスタートに高浜運河沿いや港南緑水公園周辺を周回する。高浜運河沿いを一定時間占有使用することになるため、港区と高輪警察署の許可を得る必要があるが、地域住民の団体が申請する方が、許可を得やすいということで、港南振興会から港南地域連合会事務局長あてに相談があった。9時に受付開始、10時スタート開始、13時終了の予定だ。

今回の催しは、港南地域住民の交流を深め、他地域の皆さんにも、港南地域を広く知ってもらう有意義な催しであり、港南地域連合会として協力することとしたいが如何か。

⇒ 全員異議なく、協力することに賛同した。

一 経過報告 (報告者：南事務局長)

1月の理事会以降における地域活動の主な事項として、1月23日の港南ふれあいクリーン作戦の実施結果、及び品川シティタワー自治会が1月に発足し、上原会長が就任した旨を報告した。

一 2月の「港南ふれあいクリーン作戦」について（説明者：南事務局長）

2月の『港南ふれあいクリーン作戦』は、港南小学校PTA校外部としては今年度最後の活動となり、終了後に子ども達にお汁粉が振る舞われるため、1週間繰り上げ、2月20日(土)午前10時から実施する。

一 第6回港南ふれあい桜祭について（報告者：南事務局長）

第6回港南ふれあい桜祭りの準備状況を報告し、意見交換した後、了承された。

- 運河めぐりは、6便のうち1便を地域便、5便を一般公募する。今回から、一般公募の対象を“港区の在住在勤者”に拡大する。
- 「えびや」の屋形船による東京湾クルーズを、昨年同様実施する。
- 模擬店は、概ね去年の計画と同様であるが、新たにシティタワー品川自治会が“焼き牡蠣”を出店し、“綿あめ”は、フェイバリッチタワー品川自治会が担当する。保健所に一括届け出る場合は、パークタワー品川ベイワードの小川さんをお願いする。なお、最終的な出店計画は、3月の理事会で報告する。
- フリーマーケットは、3月25日(金)、26日(土)に出店を受付ける。
- イベントの内容は、ポスター作成日程を確認し、間に合うよう確定する。
- ポスターは100部、チラシは7,000部を3月中旬までに作成する。
- 実行委員会の役割分担は、基本的にはこれまでのものを踏襲し、港南中学校(来賓接待)や港南小学校PTA(昼食等配付)にも協力を依頼する。

一 港南中学校からの報告（報告者：渡辺校長）

- ・ 2月10日から私立高校の入試が始まり、2月24日は都立高校の入試で、3月2日には、大方の進路が決まる。
- ・ 1月に推薦入試があり、都立高校9名、私立高校16名の推薦入学が決定した。
- ・ 3月5日(土)に餅つき会を催すので、地域の皆さんの応援・協力をお願いする。

一 港南小学校からの報告（報告者：近藤副校長）

- ・ 年間のテーマとして体験的学習を取り入れており、先日は、4年生を対象に“東京染小紋”の実習を体験した。
- ・ 港区内では、インフルエンザによる学級閉鎖の小学校もあるが、港南小学校では、現在19名が罹患し、休んでいる。

一 プラリバからの報告（報告者：高橋副館長）

- ・ “雪あそびと雪明りの夕べ”を、1月18日(月)と19日(火)に開催し、乳幼児1,268名、小学生200名、父兄432名の計1,900名の参加があった。

一 たかはま保育園からの報告（報告者：三野園長）

- ・ 2月20日に、プラリバで生活発表会を開催する。

一 港南いきいきプラザからの報告（報告者：江藤）

- ・ 3月5日(土)に、芝浦アイランド児童高齢者交流プラザで、芝浦・港南・台場の3館合同演芸会“ブリッジフェスタ”を開催する。

一 港南防災ネットワークからの報告（報告者：飯塚会長）

- ・ 2月13日(土)に、品川シーズンテラスで、『被災経験者または被災地支援経験者に学ぶ』と題した“地域防災学習交流会”を開催する。